

17. 副腎腫瘍

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
						体外照射				治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1	泌尿器科	6	6	状況	○	○	○	進行具合に応じた効果的な治療法を確立しています。	ア	泌尿器科 http://www.seichokai.or.jp/fuchu/dept/detail.php?no=MjE	掲載あり	掲載あり	掲載あり
				実績	あり	あり	あり		イ	http://			
2	放射線治療科	2	2	状況	×	×	○	平成24年8月に放射線治療機器を設置。以前は、協力医療機関で施行していたが、当院でも治療可能となりました。	ア	中央放射線部(放射線治療部) http://www.seichokai.or.jp/fuchu/dept/detail.php?no=MTIz	掲載なし	掲載なし	掲載なし
				実績	なし	なし	なし		イ	http://			
3				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
4				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			
5				状況					ア	http://			
				実績					イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 褐色細胞腫、副腎皮質がん
	副腎癌